

平成 27 年 7 月 5 日 (日)



川跡ビオトープの観察会に

講師として参加しました。

平成 27 年 7 月 5 日に川跡ビオトープ友の会主催の「川跡ビオトープ観察会」に環境調査課 田中・佐藤が講師として参加しました。当日は、小学 4 年生から 6 年生までの 8 名を対象に観察会が行われました。



みんなで守る郷土の自然
～川跡ビオトープ～
この「ビオトープ」は、地域の人たちと、小・中学校の生徒たちの協力によって「手づくり」で作りました。周辺には、30種を超える貴重な淡水魚・水生昆虫や植物が息づいています。
【田んぼはみんなの自然館】
子どもたちの学習の場としてこの「水辺のビオトープ」をみんなで大切に守っていきましょう。
島根県 川跡ビオトープ友の会

観察会は

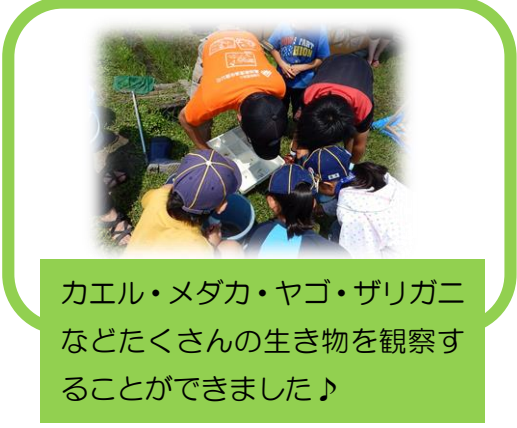


ビオトープや近くの川で昆虫や魚を捕まえて

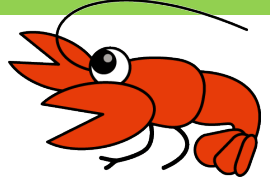
◆川跡ビオトープ◆
2000 年 3 月に地区の休耕田を、ボランティアと地域の小・中学生の活動によりすべて手作業でつくられました。県内の小学校・各団体等では、環境教育(学習)の場として大いに活用されています。



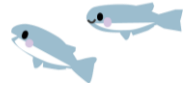
同じ種類のをわけて



カエル・メダカ・ヤゴ・ザリガニなどたくさんの生き物を観察することができました♪



会社から顕微鏡セットを持っていき、微生物の観察もしました。



今回の観察会では、カエル・メダカなどが多くの種類の生き物がいて、どんなところにいたかなど、昆虫や魚の習性を学びました。また、住んでいる生き物からどれくらい水がきれいなのかについても教えてもらいました。このような活動は、子供たちにとってとても貴重な体験になったと思います。

環境学習についての出前講座・指導者講習会などに関する問合せは
公益財団法人島根県環境保健公社
環境事業部 環境調査課 田中秀典(担当)
TEL0852-24-0031
FAX0852-24-0122